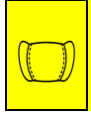
 ゴールデン・ウィークが終了しました。お久しぶりです。みなさんお元気ですか。

今日、間違えて自家用車で登校してしまつた人はいませんか。自家用車の送迎が認められていたのは四月まで。今日からは電車やバス、徒歩での登校となります。四月のうちに小学校のホームページでお知らせをしていましたが、今週土曜日のPTA・育成会合同総会で、保護者の皆様には、教頭先生から詳しいお話があります。自家用車での登下校はもうできませんので、君たちからお家の人にひと言伝えてください。

ニュースなどで聞いた人もいるでしょう。

今日から新型コロナウイルス感染症が五類に移行しました。簡単に言ってしまうと、コロナがインフルエンザのような扱いになったということです。今までコロナにかかると、強制的に長い期間休ませられたり、家族の人までも一緒に休みさせられたりしていました。が、その厳しい処置が無くなります。



マスクも自分の判断で着用します。混んだ電車やバスでは着用すべきか、暑い日は熱中症の危険があるのでは？ 着用すべきか、自分で判断してよいのです。色々な場面を考えて、まだマスクは必ず持っているといいですね。

水道の蛇口から直接水を飲んだり、冷水器

を使ったりするのは中止していましたが、これも自由になります。昔。と言つても今から十二年前の二〇一一年三月十一日に起きた東日本大震災。この時、福島県の原子力発電所が津波で壊され、「放射能」という怖いものが漏れてしまいました。そのため、水道の水も「汚染」と言つて汚されているかもしれないといつので、学校の水道水を飲まずに、水筒を持参でその中身を飲むということが許可されました。それに加え、夏の暑さ対策のための水筒持参も許可され、そうこうしているうちに、コロナ対策のために全員水筒持参といふことに変化してきました。

連休に入る前の情報で、連休明けの九日頃に、感染者のピークを迎えるかもしれないといふAIの予想もあり、この一週間、先生たちは慎重に動いていこうと相談しました。冷水器も水質検査を終え、いつでも使えるようにはなっていますが、使用はもう少し待っていてください。今日最終的に、校医の先生と相談して決めます。心配だという人は、これまで通り水筒持参で大丈夫です。コロナ禍前は、朝登校した人がグラウンドで遊べたり、昼食前の時間に外遊びができていたりしていました。これも様子を見て徐々に前の形に戻したいのですが、より良いやり方を今検討中です。

五・六年生は薄っすらと覚えているかもしれ

ませんが、月・火・水は一年生から六年生が各教室に六〜八名ずつ集まって、縦割りで給食を食べ、木・金曜はクラス給食でした。この「縦割り」も復活するための準備中です。

コロナ禍前まで、月・火曜は、全員がグラウンドに出て「外朝礼」をしていました。縦割りで並び、月曜は校長の講話。火曜は体操をしていました。これを今年度からは、月曜に校長の講話、次の週の月曜に体操朝礼。次の週の月曜は講話。その次の週は体操と、交互に行うことになりました。講話は復興支援等の担当の先生が行うこともあります。講話のある日の朝礼は、室内での放送とテレビを見る朝礼。体操朝礼はグラウンドで行います。君たちにお話してできる回数が減つて、少し残念なのですが、単にコロナ禍以前に戻すといふことではなく、これまで制限されてきた活動の中で本当に必要なものを回復させるとともに、新しい形を作り出していこうと、先生たちと相談中です。今日から教職員の朝礼も復活し、午前八時十分に一階教員室に教職員が全員集まり、聖書の拝読・礼拝・伝達を行うことができました。この時間グラウンドの見守りは校務員の方がしてくださっていますが、けがなどの無いように、特に注意をしてくれると有難いです。コロナが無くなった訳ではないので、手洗い・換気に注意して、コロナを賢く怖がつて生活していただく

(立教小学校校長 田代 正行)